

拠点名： 地域産学官共同研究拠点 千葉大学サイエンスパークセンター

全体構想： 本拠点では、千葉大学を中心とした県内大学のシーズと県内中小企業などが持つ先端的な技術・ニーズの出会い創出と、産学共同研究の促進により地域における知識集中型のオープンイノベーション、新事業・新技術の創出を目指している。

期待される地域活性化

本拠点を核とした産学官連携を推進し、国際競争力のある産業の強化と地域のポテンシャルを活用した産業の活性化を目的としている。この産学官連携により、拠点のある千葉エリアのみならず、千葉県全域における経済の活性化とイノベーションの創出を見込んでいる。

主な共同研究開発課題

本拠点事業では、「医工連携」「ロボティクス」を中心に産学官連携の共同研究を行い、地域経済活性化とイノベーション創出を促進していく。

医工連携分野（フロンティアメディカル関連分野）

- ・次世代型抗体創薬システム及び診断用デバイスの開発事業化：本拠点と隣接する千葉大学フロンティアメディカル工学研究センターと連携し、製品化・試作・起業・技術移転・特許出願等を行う。
- ・ヨウ素研究：ヨウ素化合物を用いた分子イメージング技術を活用し、「疾患の診断」「新薬の創製」などを行う。

ロボティクス分野（フィールドロボティクス関連分野）

- ・超小型空中ロボットや小型知能ロボットの開発 / 製品化 ・次世代型知能組立ロボットの開発 / 製品化
- ・福祉ロボット及び家事支援ロボットの開発 / 製品化 ・超小型姿勢センサの開発 / 商品化 ・MEMS 各種センサの開発 / 商品化 ・ナノサイズ各種センサの開発 / 商品化 ・人間を超える高速マニピュレーション技術の開発 / 製品化 ・3指ハンドの開発 / 製品化 ・高速ビジョンシステムの開発 / 製品化 ・各種自動制御技術ソフトウェアの開発 / 製品化 ・有機 EL による新型アクチュエータやセンサの開発 / 製品化

提案機関： 官：千葉県、千葉市
学：千葉大学

産：千葉県経営者協会、千葉県商工会議所連合会、千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会

参画機関： 千葉市産業振興財団、千葉県産業振興センター、千葉工業大学、東邦大学、日本大学、木更津工業高等専門学校、放射線医学総合研究所、かずさディー・エヌ・エー研究所

運営体制： 事業運営委員会

委員長 野波健蔵（千葉大学 副学長兼産学連携・知的財産機構長）

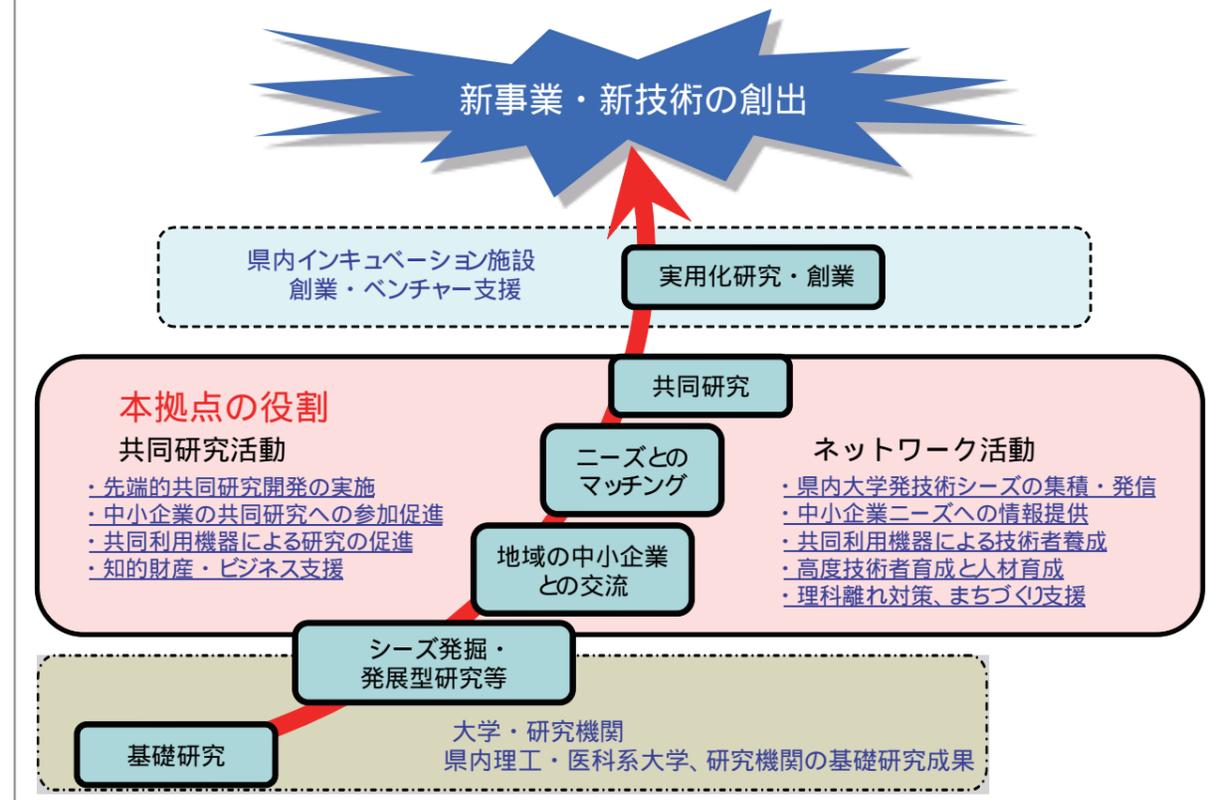
委員 久保繁（千葉県 商工労働部長） 渡部淳嗣（千葉市 経済農政局長） 花澤和一（千葉県経営者協会 専務理事） 選考中（千葉県商工会議所連合会 専務理事） 門井拓充（千葉県商工会連合会 専務理事） 佐藤敏雄（千葉県中小企業団体中央会 専務理事） 選考中（千葉工業大学） 中野弘一（東邦大学 産学連携センター長） 松井勇（日本大学 生産工学部長） 黒田孝春（木更津工業高等専門学校 副校長兼地域共同テクノセンター長） 取越正己（放射線医学総合研究所 企画部長） 小原収（かずさディー・エヌ・エー研究所 副所長兼ヒトゲノム研究部長） 早川公司（千葉市産業振興財団 理事長） 中山充史（千葉県産業振興センター 理事長）

（ 所属機関・役職は 2011 年 4 月 27 日現在。）

拠点事務局 千葉大学サイエンスパークセンター

住所：〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33 国立大学法人千葉大学 西千葉キャンパス構内
TEL：043-290-3615

千葉大学サイエンスパークセンターの役割



ヨウ素研究室



X線CT撮影室



動力性能実験室



先端ロボット技術開発室